



えがお

愛媛のけんこう応援レター (114号)

愛媛県イメージアップキャラクター
みきゃん

今治保健所 健康増進課



〒794-8502

今治市旭町1丁目4-9

TEL 0898-23-2500 (代)

毎年10月は

令和7年10月2日発行

がん検診受診率向上に向けた
集中キャンペーン月間

【キャッチフレーズ】「がん検診 愛する家族への 贈りもの」



がんは、約2人に1人がかかる可能性のある身近な病気です。

日本では、毎年およそ70万人が新たにがんになっていますが、その3分の1にあたる22万人が働く世代(20～64歳)です。また、会社員の死亡原因の半分は、がんによるものと言われています。

がんは、初期は自覚症状がなく気づきにくいので、がんによる死亡や、治療などによる生活の質の低下を減らすには、早期発見・早期治療が重要です。がん検診はそのカギを握ります。

「自分はまだ大丈夫！」と検診を後回しにしていますか？職場健診、人間ドックなどを活用し、早期発見に努めましょう！

がん検診について

推奨されているがん検診

国で推奨されているがん検診は5つです！

愛媛県民のがん検診受診率

全国の平均値よりも低い割合となっており、目標の60%にも到達していません！！



種類	検査項目	対象年齢	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	1年に1回
肺がん検診	質問(問診)、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上 ※喀痰細胞診については原則として50歳以上の喫煙者のみ	1年に1回
乳がん検診	質問(問診)及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ) ※視診・触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
子宮頸がん検診	視診、子宮頸部の細胞診および内診	20歳以上	2年に1回
	視診およびHPV検査単独法 ※住民検査のみ。厚生労働省が示す要件を満たす自治体に限り実施可能。	30歳以上 ※市区町村で実施する検査項目について確認すること	2年に1回 5年に1回 ※罹患リスクが高い者については1年後に受診

【出典】国立がん研究センター がん情報サービス 最新がん統計 がん検診受診率(国民生活基礎調査による推計値)

【出典】厚生労働省ホームページ「がん検診」



がん検診の分類と職域検診



がん検診を大まかに分類すると、主に3種類あります。その内、住民検診は規定年齢で対象となる人は、基本的にどなたでも受診可能です。

一方、職域でのがん検診の実施は任意となっており、事業所によって「定期健康診断」や「特定健康診査」に付加する形で行われています。職域の健康診断の案内が届いたら、がん検診が含まれているか確認しましょう。

職場でがん検診を受けられない場合は、お住まいの市区町村の住民検診を受診しましょう。

がん検診の大まかな分類

住民検診

市区町村が対象者に受診勧奨

職域検診

事業者、保険者が対象者に受診勧奨

その他のがん検診 (人間ドック等)

受診者が自分で探して受診する

【出典】国立がん研究センター がん情報サービス がん検診について



がんについて知ろう

がんになる確率

2021年時点で、男性 **63.3%**、女性 **50.8%** となっており、約2人に1人です。

男性では、2人に1人から、3人に2人に近づいています。

がんになる原因

生活習慣や感染など、さまざまな要因でがんになると考えられており、要因がわからないものもあります。

しかし、男性 **43.4%**、女性 **25.3%** が生活習慣や感染が原因でがんになるといわれています。

大きな原因は、喫煙(男性:23.6%、女性:4.0%)と感染(男性:約18.1%、女性:14.7%)です。

※「43.4%」「25.3%」は、複数のリスク要因が組み合わさってがんになった場合を調整しているため、各項目の単純合計値ではありません。

【がんになる原因1～3位 (男女別)】

	男性	女性
1位	喫煙 (23.6%)	感染 (14.7%)
2位	感染 (18.1%)	喫煙 (4.0%)
3位	飲酒 (8.3%)	飲酒 (3.5%)

【出典】国立がん研究センター がん情報サービス 最新がん統計

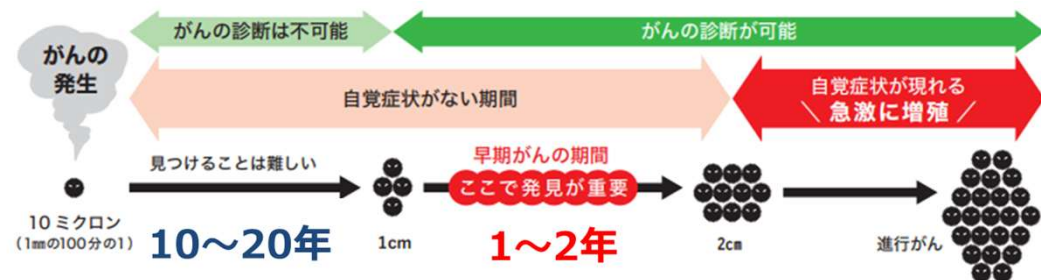


【出典】国立がん研究センター がん情報サービス 最新がん統計

がんの進行

発生した1個のがん細胞は、目立った症状がないまま増え続け、10年から20年くらいかけて、一般的にがん検診で発見できる1cm程度の大きさの塊になります。

しかしその後、2cm程度の大きさになるのはわずか1～2年で、それ以降は進行がんとなり、症状が現れてきます。



【出典】がん教育推進のための教材(文部科学省 平成28年4月作成 令和3年3月一部改訂)

症状がなくても
検診を受ける
ことが重要！



キャンペーンイメージキャラクター
「雁 [がん]」と「癌 [がん]」を
「検診 [けんしん]」と
「(上杉) 謙信 [けんしん]」を
かけています。

過去の応援レターもホームページに掲載しています！気になる方は、ぜひホームページへ！
URL: <https://www.pref.ehime.jp/page/74891.html>



二次元コード
はコチラ！

